86 水産多面的機能発揮対策事業

【令和5年度予算概算決定額 1,653(1,700)百万円】

く対策のポイント>

環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援します。

<事業目標>

- 環境・牛熊系の維持・回復(対象水域での牛物量を20%増加「令和7年度まで」)
- 安心して活動できる海域の維持

く事業の内容>

漁業者等が行う、水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する以下の取組を支援します。

1. 環境·生態系保全

① 水域の保全

藻場の磯焼け対策、サンゴ礁の保全、魚介類の放流活動、海洋環境調査等の活動を支援します。

② 水辺の保全

干潟、ヨシ帯の保全、内水面の生態系の維持・保全、漂流漂着物の回収・処理等の活動を支援します。

く事業イメージ>



藻場の保全(ウニの駆除)



藻場・干潟等の保全 (流域における植林)



ヨシ帯の保全

2. 海の安全確保

国境・水域の監視、海の監視ネットワーク強化、海難救助訓練等を支援します。 また、これらの活動に必要な資機材の購入を支援します。



干潟等の保全(干潟の耕うん)



災害時の流木の回収・処理



国境・水域の監視

<事業の流れ>

定額(1/2相当)



地域協議会(県·市·漁協等)

定額

定額

活動組織 (1の事業)

活動組織

(2の事業(資機材の整備は1/2以内))

[お問い合わせ先] 水産庁計画課(03-3501-3082)